

# ★かがやく子アンケート 結果について

12月上旬に行いました「かがやく子アンケート」にご協力いただきまして、ありがとうございました。結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

一昨年から電子申請システムを利用してご回答いただいておりますが、全児童数での回答率が、昨年度は68%に対して今年度は54%と、低い結果となりました。これは、回答方法やアンケートの重要性についての周知が足りなかったことが原因と考えられます。本アンケートは、学校運営について保護者の皆様のお考えを知りたいへん重要なものです。次年度かがやく子アンケート実施の際には、引き続き貴重なご回答を賜りますようお願い申し上げます。

今年度、新しく設けた項目として

## No.2「学校は、今年度タブレット活用に重点をおいた教育活動を行っています。お子さんは、タブレットを学習に活用していると思いますか。」

学校では、子ども主体の学びにするために、今年度はタブレットのアプリを効果的に使用し、個々の考えを伝え合う学習活動を通して、思考力や表現力を培ってきました。多角的な見方、考え方に触れることができるよう支援することで、自らの疑問について深く調べたり、自分に合った学習方法で学習したりすることができました。

家庭では子どもたちが自由に過ごす時間も多量中、80パーセント以上の児童が調べ学習などの取り組みを積極的に行っていることが分かりました。学習内容の延長や学習以外の部分でも、自分の意欲や意識を広げようとしていることも把握できました。今後も、この状態を安定して継続していけるように支援を続けて参ります。

昨年度からの経年項目として

## No.5「学校では、朝のあいさつ運動に取り組んでいます。お子さんは、家の外に出たとき、自分から進んであいさつしていますか。」

学校では、週3回程度ふれあいボランティア委員の児童が、中庭や校門に立ち、登校してくる児童にあいさつの声掛けをしています。今年度は、運営委員会を中心に決めためあて「みんな なかよし 輝く笑顔」を基に、ペア学年で「あいさつし隊」としてあいさつしたり、「あいさつ返し隊」を編制したりするなど気持ちのよいあいさつを交わすことを目的に取り組んできました。その結果、あいさつをする児童が増え、これまで以上に活気が漲りました。

活気のある地域環境をつくるためにも、保護者の皆様のご協力を、引き続きよろしくお願い申し上げます。

アンケート結果を以下のグラフにまとめましたので、ご確認ください。また、この結果を学校として校内の各部会でさらに検討し、来年度の教育活動に生かして参ります。

令和4年度 かがやく子アンケート結果

